

# オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	大腸内視鏡治療に関する後ろ向き研究
当院の研究責任者(所属)	橘川嘉夫(消化器内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	千葉大学腫瘍内科 研究代表者 沖元謙一郎(千葉大学腫瘍内科 特任教授)
研究の目的	千葉大学及び当院を含む複数の医療機関で施行された大腸腫瘍性病変の内視鏡治療を後方視的に解析することで病変に応じた適切な治療法を選択できるようにする事を目的としています。
対象となる調査期間	2007年4月から2023年3月まで
対象となる患者様	上記期間に当院で内視鏡治療を行った大腸腫瘍の患者様
使用する情報、試料等([○]の項目を利用します)	[ ]血液、[ ]唾液、[ ]毛髪、[ ]病理組織、[ ]排泄物(尿・便)、 [○]診療記録、[○]臨床検査データ、 [ ]その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	個人情報削除した上で、上記情報を千葉大学腫瘍内科へ提供します。
研究期間	2020年10月から2024年4月まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2020年9月8日

入力者 橘川 嘉夫

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。  
HP掲載を終了します。